



令和7年10月31日
～美ら島の未来を拓く～
内閣府沖縄総合事務局

宮古島で船員について学ぶ「体験学習」を開催します

沖縄県は四面を海に囲まれ、物資輸送の多くを海上輸送に依存しており、沖縄県民の生活及び経済活動にとって、安定的な海上輸送を確保することは重要です。

この安定的な海上輸送を確保するにあたっては、海上輸送を担う人的基盤である船員の安定した確保育成が必要不可欠です。

国内輸送に従事する内航船員数はここ数年横ばいで推移しておりますが、高齢化の進展により、船員不足が生じるとされており、国内安定輸送の確保のためには若年の船員の確保・育成が喫緊の課題になっております。

このため、沖縄海事産業人材確保・育成推進協議会（事務局：内閣府沖縄総合事務局運輸部）では、船員の仕事に対する興味や関心、将来の進路に役立ててもらうことを目的として、宮古総合実業高等学校の協力により、下記のとおり「体験学習」を開催します。

記

1. 日 時：令和7年11月10日（月）11:40～15:00（予定）
事前学習 11:40～12:30、船内見学 14:00～15:00
2. 場 所：事前学習 結の橋学園（伊良部島中学校）
船内見学 実習船「海邦丸」（平良港 停泊中）
3. 参 加 者：中学生、保護者及び引率教師
4. 学習内容：
 - 宮古総合実業高等学校海洋科学科の紹介
 - 船員の仕事について
 - 実習船「海邦丸」の船内見学
 - アンケート調査

（荒天等により、海邦丸の見学が難しい場合は内容を変更する場合があります。）

※取材をご希望の場合は、令和7年11月6日（木）の17:00までに事前にお申し込みをお願いいたします。

【問い合わせ先】



沖縄海事産業人材確保・育成推進協議会

事務局：沖縄総合事務局 運輸部 船舶船員課（仲里、桑江）

TEL：098-866-1838（直通）

FAX：098-860-2236

C to Sea プロジェクト
海や船が「楽しく身近な存在」になるための取組み。
ポータルサイト「海ココ」→

